

平成28年度国立大学図書館協会東京地区協会・関東甲信越地区協会合同  
フレッシュパーソンセミナー (9月12日)

# 図書の入受・整理 つながる目録

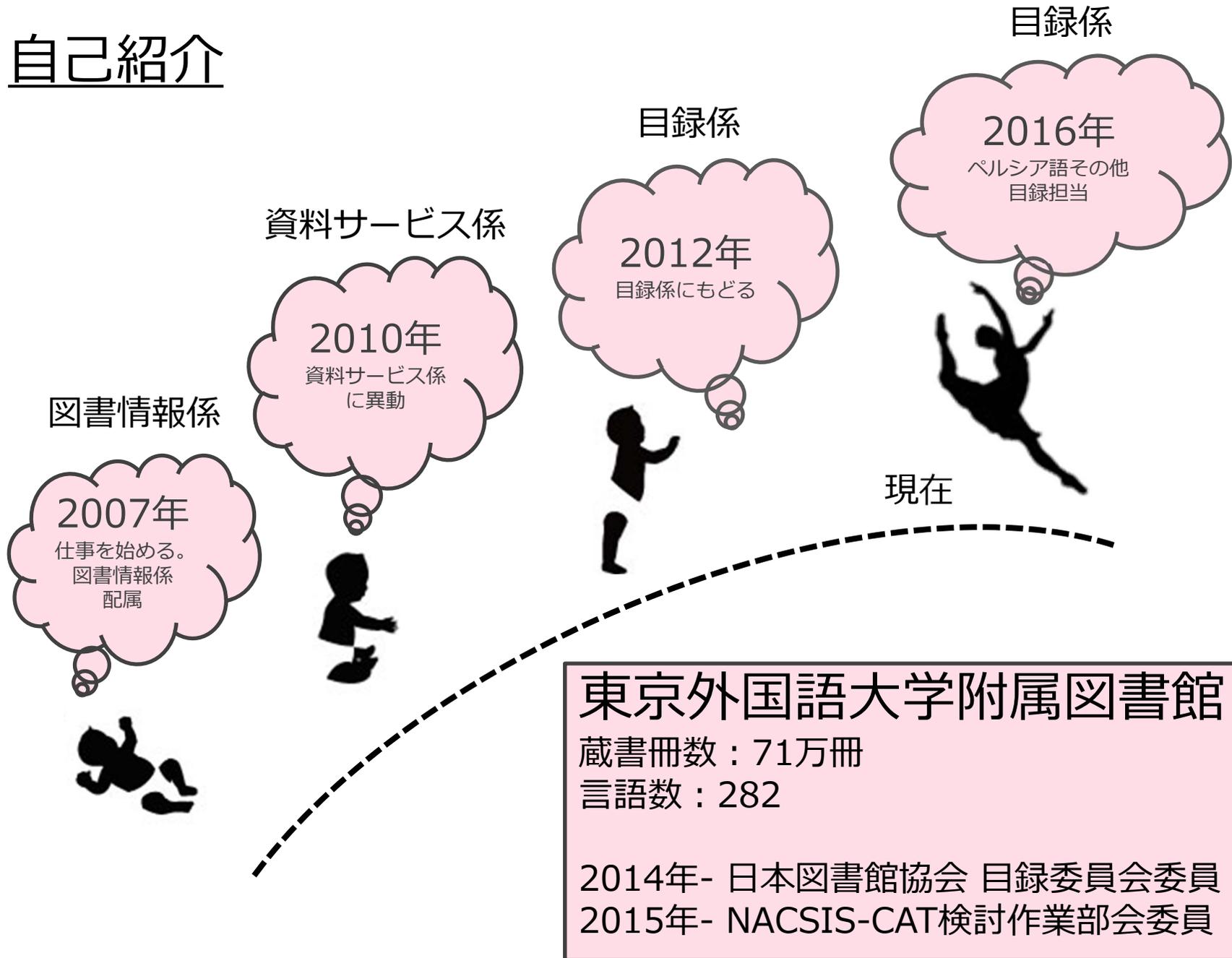
東京外国語大学総務企画部  
学術情報課・目録係

村上 遥

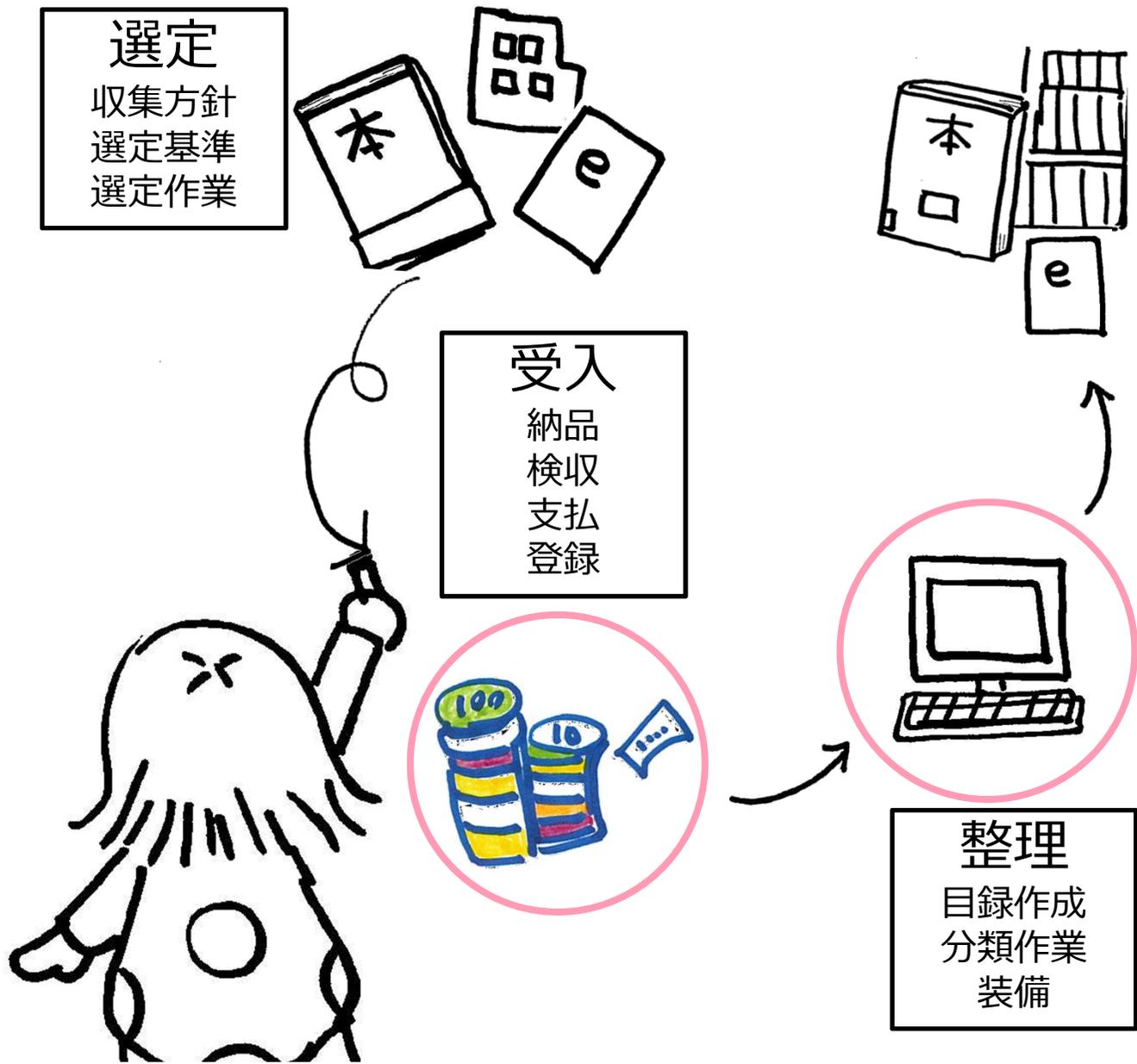
[murakami\\_haruka@tufs.ac.jp](mailto:murakami_haruka@tufs.ac.jp)

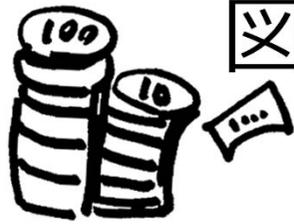


# 自己紹介



# テクニカル・サービス





# 図書館の資料になるとは 1 (図書資産)

**Somework**  
それぞれの大学の規定を確認しておきましょう。

規程等：

- 国立大学法人会計基準  
([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/houjin/houjin.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houjin/houjin.htm))
- 各大学の規定 (例：[東京外国語大学固定資産管理細則](#))

国立大学法人会計基準：第10 有形固定資産

次に掲げる資産は、有形固定資産に属するものとする。…(6) 図書

注3 4) 図書の評価方法について 図書（印刷その他の方法により複製した文書又は図画、又は電子的方法、磁気的方法 その他の人の知覚によっては認識できない方法により文字、映像、音を記録した物品としての管理が可能な物。以下同じ。）は国立大学法人等にとって、教育研究の基礎となるものであることから、雑誌やパンフレット等**教育研究上一時的な意義しか有さないものを除き**、有形固定資産として取得原価をもって貸借対照表価額とする。

Q 3 7 - 7) 図書について、「教育・研究上一時的な意義しか有さない」とは具体的にはどういった意味か。  
(「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針)

1 「教育・研究上一時的な意義しか有さない」とは、図書が教育・研究の用に供されるものであっても、当該図書の取得時における**使用予定期間が1年未満であるか否か**により判断される。

2 使用予定期間が1年未満であるか否かの判断は、**当該図書の装丁等で一律に行うのではなく**、当該図書の内容について時の経過による陳腐化の程度、使用による物理的減耗等を勘案し、**法人として1年以上にわたって利活用する予定であるか否か**によりなされることとなる。例えば、堅牢な表紙を備えた冊子であっても、取得時において1年未満の使用しか予定しないものについては消耗品とし、月刊誌・季刊誌等の雑誌類であっても、取得した形態のままで特段の変更を加えることなく1年以上の利活用を予定するものは図書とすることとする。

有形固定資産 = 備品 / それ以外 = 消耗品



# 図書館の資料になるとは2 (図書資産)

## 貸借対照表 平成28年3月31日現在

## 東京外国語大学の貸借対照表

(単位:円)

資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地		25,881,500,000
建物	19,888,740,906	
建物減価償却累計額	<u>△ 7,841,877,760</u>	12,046,863,146
構築物	1,112,139,121	
構築物減価償却累計額	<u>△ 890,202,942</u>	221,936,179
工具器具備品	1,055,422,304	
工具器具備品減価償却累計額	<u>△ 727,419,210</u>	328,003,094
図書		3,462,981,494
美術品・收藏品		7,400,033
船舶	5,776,945	
船舶減価償却累計額	<u>△ 5,036,686</u>	740,259
車輜運搬具	4,440,626	
車輜運搬具減価償却累計額	<u>△ 4,440,625</u>	1
有形固定資産合計		41,949,424,206



# 図書館の資料になるとは 3 (図書資産)

## 資産の管理

- 資産管理責任者
- 固定資産台帳
- 実査
  
- 除却

### Homework

各自の大学の状況を確認してみましよう。

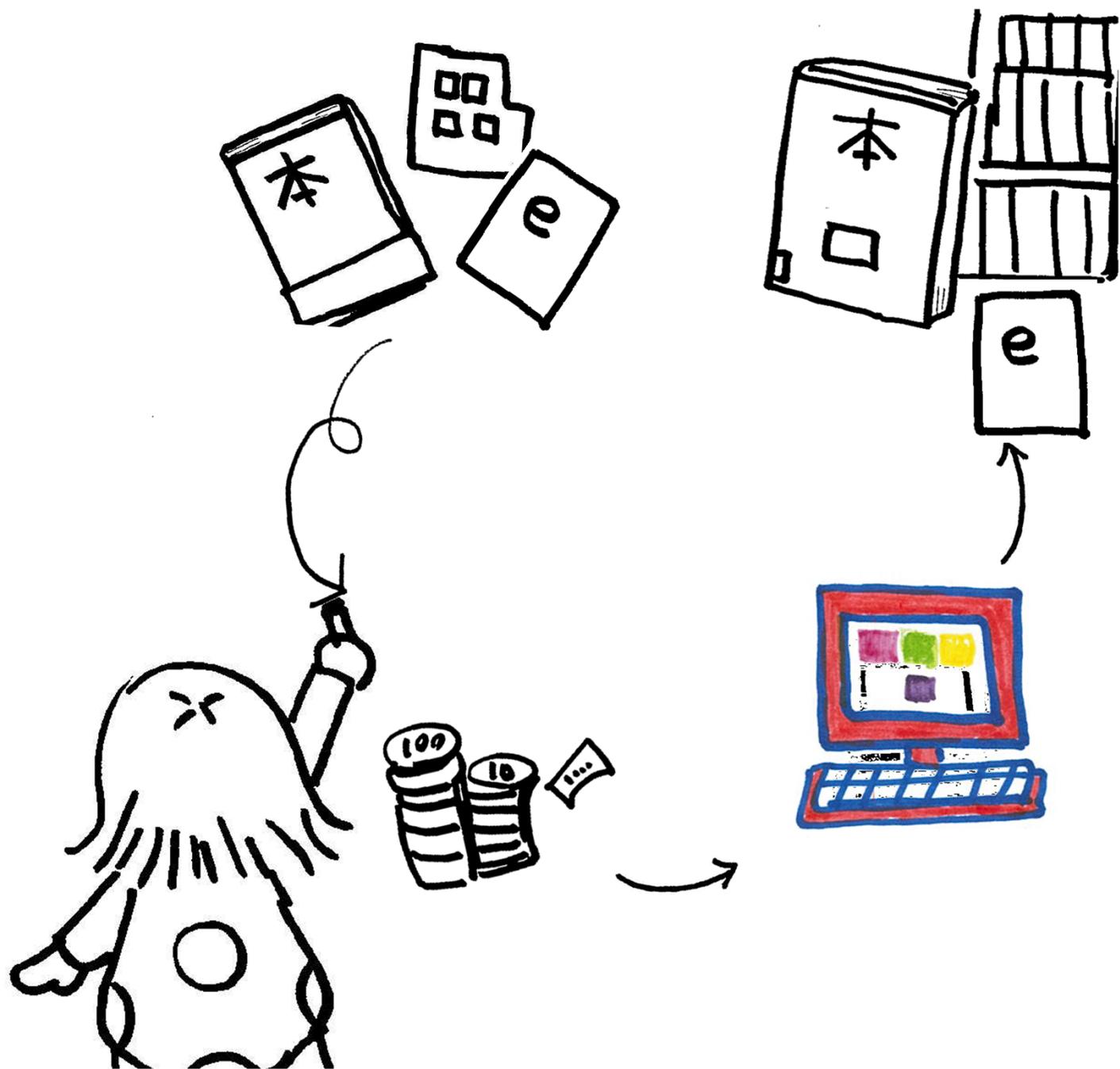
Q 1. 図書の資産管理責任者は誰でしょう？

Q 2. どのような形態の固定資産台帳を維持・管理していますか？

Q 3. 実査はどのように行われていますか？

Q 4. 除却基準はどのようになっていますか？

# 「整 理」





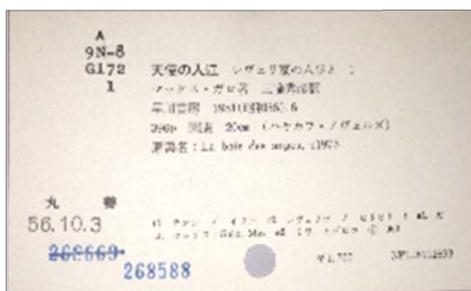
# 資料を探せるようにする 1 (整理)

## 目録 (catalogue)

図書館が所蔵する資料のリスト。記述（検索した資料が求めるものが確認するための情報、タイトル、著者など）と、アクセス・ポイント（タイトルや著者名、主題など検索するために必要な情報）と、所在記号から成る書誌情報（bibliographic information）の集合体。

## 分類作業

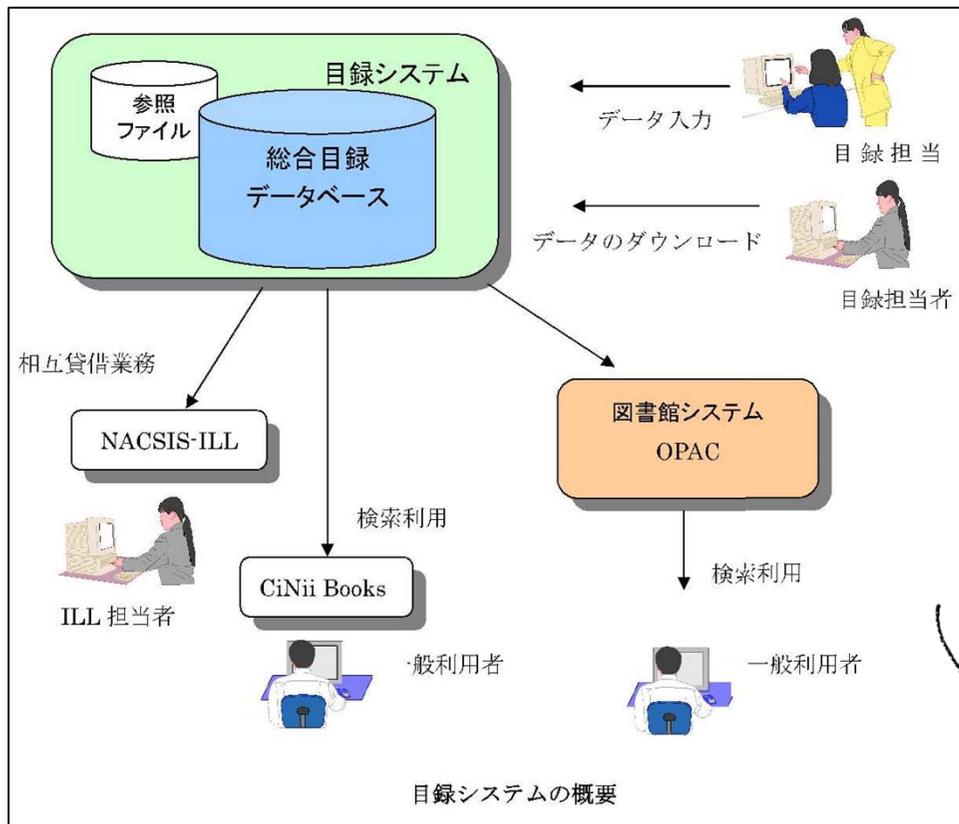
資料の主題（資料の中心的な内容）を把握すること（主題分析）と、把握された主題に対応する分類記号を分類表から選択・形成すること。





# 資料を探せるようになる 2 (整理)

## NACSIS-CAT



**オンライン共同分担目録**  
**全国規模の総合目録データ**  
**ベース (図書/雑誌)**

- 省力化
- 標準化
- 典拠コントロール
- 自館のデータに活用



目録システム(NACSIS-CAT) より  
[http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/cat/pdf/about\\_cat.pdf](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/cat/pdf/about_cat.pdf)



# 資料を探せるようにする 3 (整理)

## 数値から見るNACSIS-CAT

接続機関数： 1,274 (2016年3月31日)

図書・書誌レコード数： 11,670,060

図書・所蔵レコード数： 130,582,060

雑誌・書誌レコード数： 343,805

雑誌・所蔵レコード数： 4,670,623

(2016年8月14日現在)

NACSIS-CAT統計情報,総合目録データベースの現況  
<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/db.htm>

図書書誌： 1週間あたり3,337件追加・6,672件修正



# 資料を探せるようにする 4 (整理)

平成27年度新規書誌作成数 26万件

	FA番号	参加組織名称	平成27年
1	FA009224	国立民族学博物館 情報管理施設	9,699
2	FA003454	九州大学 附属図書館	7,683
3	FA001007	北海道大学 附属図書館	6,703
4	FA006758	立教大学 図書館	5,691
5	FA001878	東京外国語大学 附属図書館	5,295
6	FA007670	同志社大学 図書館 今出川図書館	5,206
7	FA011758	東京大学大学院 人文社会系研究科 文学部図書室	5,081
8	FA011033	日本貿易振興機構 アジア経済研究所 図書館	4,873
9	FA001379	東北大学 附属図書館	4,736
10	FA001787	東京大学 総合図書館	4,660

## Homework

各自の大学の状況を確認してみましょう。

Q1. どのような体制で登録作業を行っていますか？

Q2. 新規書誌データの登録を行っていますか？（どのような資料を登録しましたか？）

NACISIS-CAT統計情報, 総合目録データベース各種統計 平成27年度 (書誌新規作成館)

[http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/database/h27/c\\_crtfa.html](http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/archive/stats/cat/database/h27/c_crtfa.html)



# 資料を探せるようにする 5 (整理)

## Homework

- ・★のマークがついた工具は、目を通しておきましょう。

### 工具：

#### [規則]

- ★日本目録規則 1987年版 (NCR) [和資料]
- ★英米目録規則 第2版 (AACR) [洋資料]

#### [NACSIS-CATの入力規則]

- ★目録情報の基準 <http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/KIJUN/kijun4.html>
- ★目録システムコーディングマニュアル <http://catdoc.nii.ac.jp/MAN2/CM/mokuji.html>

#### [分類法]

- ★日本十進分類表 (NDC)
- 国立国会図書館分類表 (NDLC)  
[http://www.ndl.go.jp/jp/data/catstandards/classification\\_subject/ndlc.html#ndlc\\_main\\_classes](http://www.ndl.go.jp/jp/data/catstandards/classification_subject/ndlc.html#ndlc_main_classes)
- デューイ十進分類表 (DDC)
- アメリカ議会図書館分類表 (LCC) <https://www.loc.gov/catdir/cpso/lcco/>

#### [件名標目表]

- ★基本件名標目表 (BSH)
- 国立国会図書館件名標目表 (NDLSH) <http://id.ndl.go.jp/auth/ndla>
- アメリカ議会図書館件名標目表 (LCSH) <http://id.loc.gov/authorities/subjects>



# 資料を探せるようにする 6 (整理)

学ぶ：

[NACSIS-CAT]

★NACSIS-CAT/ILLセルフラーニング (SL) 教材 (CAT編)

<http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>

目録システム書誌作成研修 (セルフラーニング修了者対象)

[http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/biblio\\_index.html](http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/biblio_index.html)

[専門]

漢籍担当職員講習会 (京都大学) 初級／中級

<http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/event/courses/>

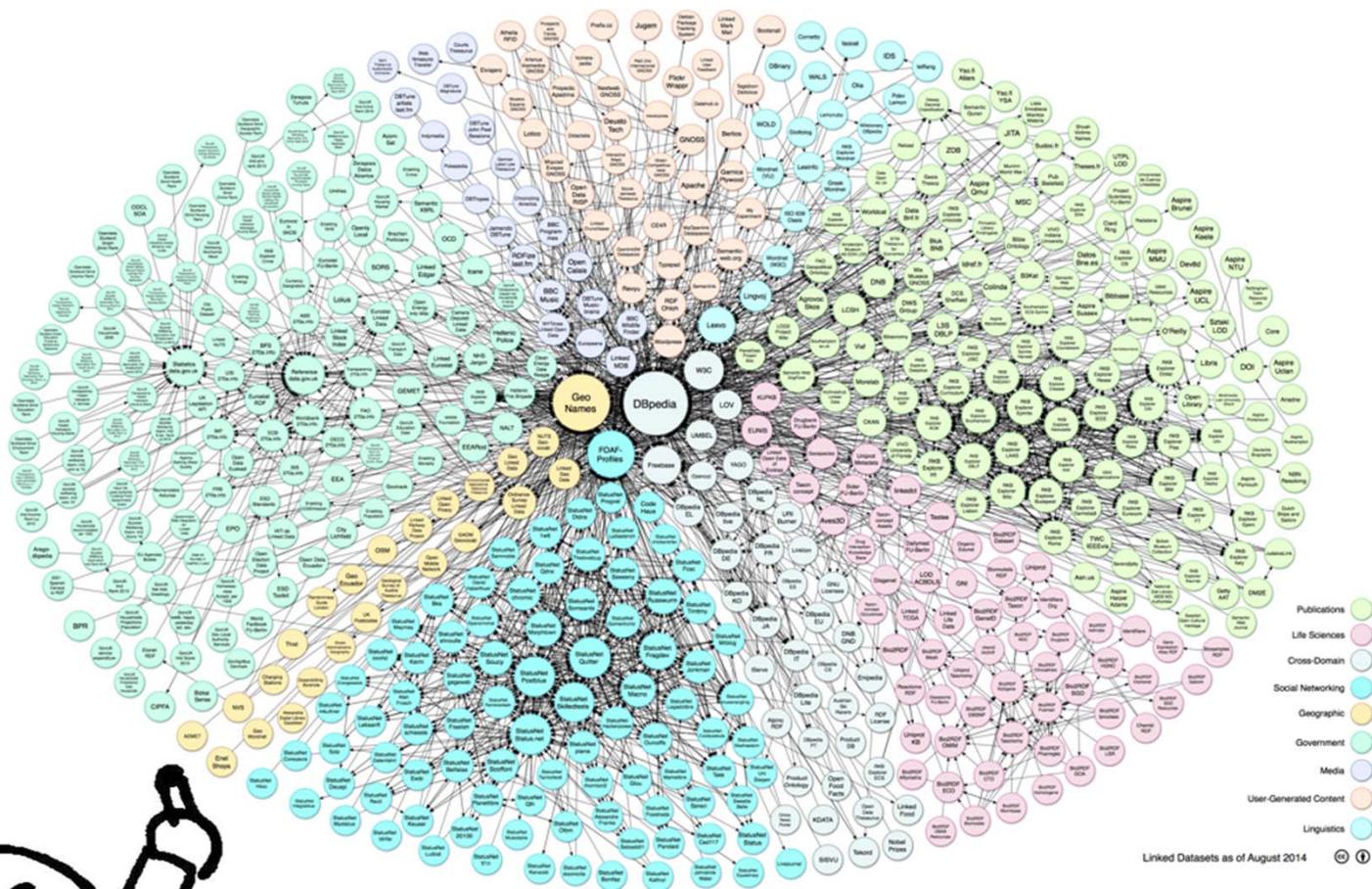
漢籍整理長期研修 (東京大学)

<http://ricas.ioc.u-tokyo.ac.jp/news/news.php?id=TueSep151528482015>

西洋社会科学古典資料講習会 (一橋大学)

<http://chssl.lib.hit-u.ac.jp/education/school.html>

# 「つながる目録」



<http://lod-cloud.net/> (最終更新 2014年8月)





# つながる目録の世界 1 (RDA)

## RDA

Resource Description and Access

AACR2の後継にあたる目録の新基準

- 2013年3月 米国議会図書館  
全データRDA準拠化
- 現在 6か国語版 (英独仏伊  
西、フィンランド)

[日本]

- 2013年4月 国立国会図書館  
洋図書のみ録規則としてRDAを採用

## FRBRを概念モデル

The screenshot displays the RDA Toolkit website. The header includes the logo 'RDA TOOLKIT RESOURCE DESCRIPTION & ACCESS' and a welcome message for Haruka Murakami from Tokyo University of Foreign Studies. The main content area is titled 'INTRODUCTION' and features a large '0' above the title. Below the title, there is a section '0.0 Purpose and Scope' with sub-sections for 'LC-PCC-PS', 'NLA-PS', 'DACH', and 'MLA'. The text explains that RDA provides guidelines for recording data to support resource discovery and lists tasks such as 'find', 'identify', 'select', and 'obtain'. A table of contents is visible on the left side of the page.

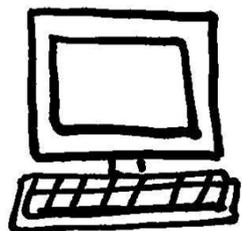
<http://www.rdatoolkit.org/>



# つながる目録の世界 2 (FRBR)

## FRBR=書誌レコードの機能要件 (Functional Requirements for Bibliographic Records)

- 1990年代に国際図書館連盟(IFLA)によって作られ1998年に報告書が出された。**概念モデル**。  
日本語訳 (<http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/frbr/frbr-ja.pdf>)
- 3つのグループ
  - グループ1 著作/表現形/体現形/個別資料
  - グループ2 個人/家族/団体
  - グループ3 概念/物/出来事/場所



# つながる目録の世界 3 (FRBR)

ハリー・ポッター



Harry Potter



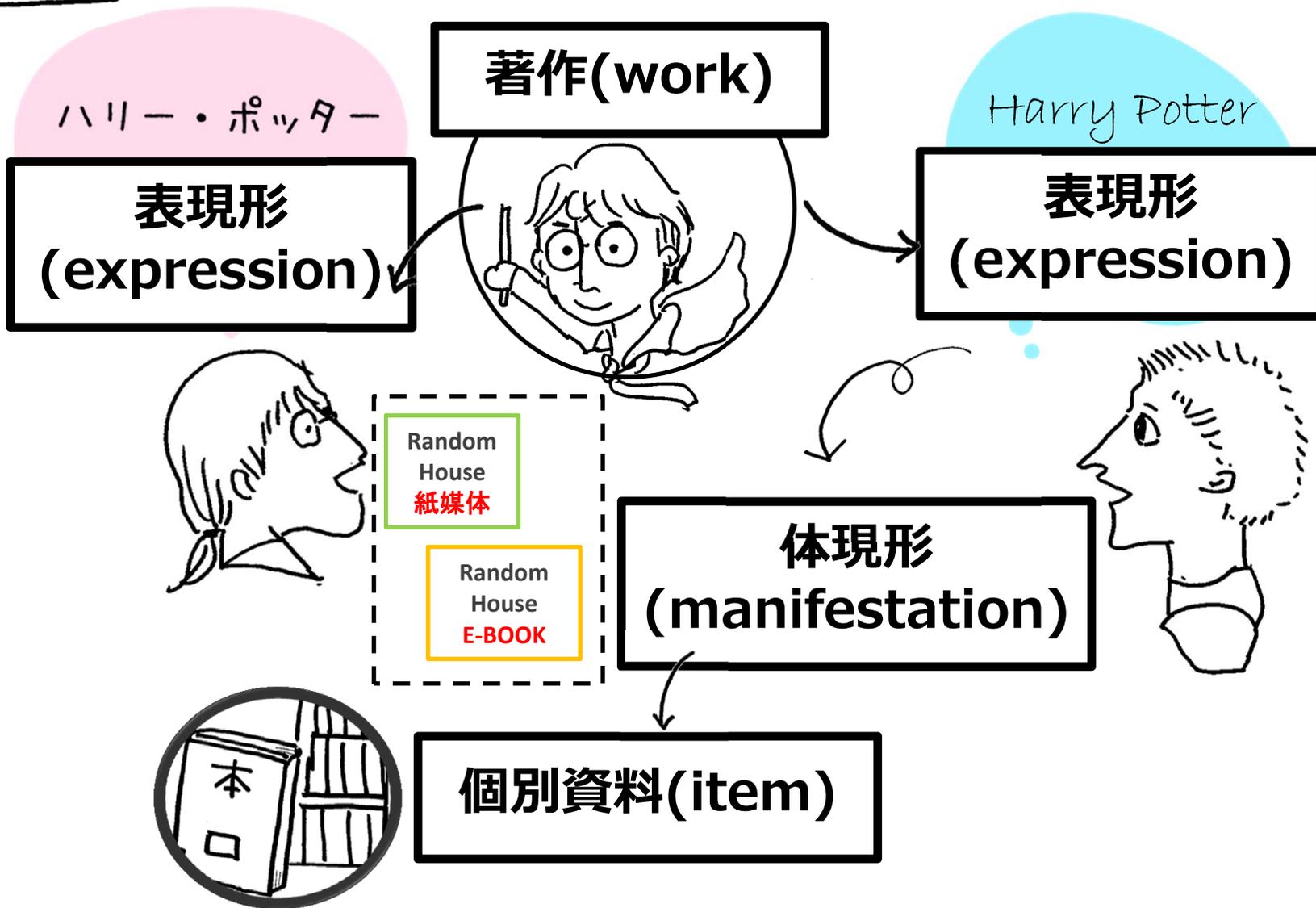
Random  
House  
紙媒体

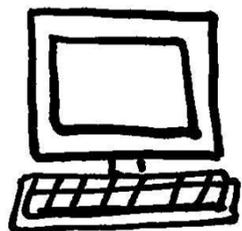
Random  
House  
E-BOOK





# つながる目録の世界 4 (FRBR)



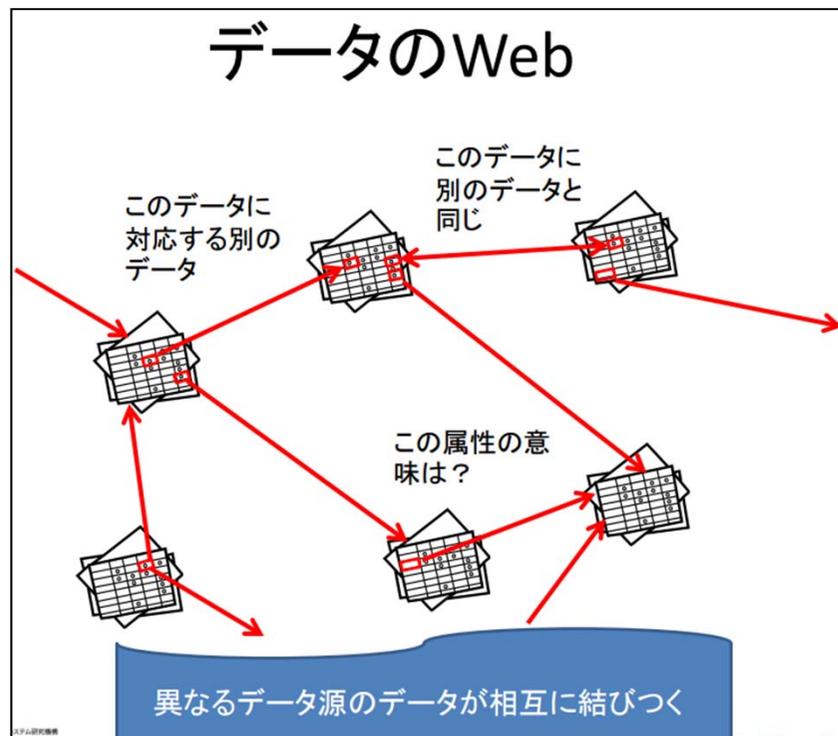


# つながる目録の世界 5 (Linked Data)

Linked Data=データのWeb

異なるデータ源のデータが相互に結びつく

- 事柄の名前にURIを使うこと
- 名前の参照がHTTP URIで、できること
- URIを参照したときに関連情報が手に入るように理解可能なデータを提供
- 外部へのリンクも含めよう



武田英明, オープンデータとLinked Open Data

([http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/shoujo/it\\_yugo\\_forum\\_data\\_wg/pdf/003\\_03\\_00.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/shoujo/it_yugo_forum_data_wg/pdf/003_03_00.pdf))



# つながる目録の世界 6 (国内の動向)

- 日本目録規則 (NCR) 抜本的改訂  
FRBRモデルを基盤に、RDAに対応
  - 2015年11月 新しい「目録規則」 (新NCR)のページ開設  
<http://ndl.go.jp/jp/data/ncr/index.html>
  - 2016年 全体案の公開予定
- 日本十進分類法 (NDC) 10版
  - 2015年1月刊行、288項目が新設
  - 2017年目途に国立国会図書館がNDC10を書誌データに適用予定
  - 2015年4月 NDC新訂8版及び新訂9版のLinked Data化の実験実施



# つながる目録の世界 7 (国内の動向)

## NACSIS-CAT/ILLの再構築

2016年8月 基本方針公開

<http://www.nii.ac.jp/content/korekara/2016/08/nacsis-catill.html>

- 電子情報資源への対応
- NACSIS-CATの軽量化・合理化
  - 外部機関作成書誌データの活用
  - 書誌レコード階層構造の変更
  - 名寄せ機能の実相など

## 2020年

新システム稼働目指して検討中

NII・国公私大学図書館協力委員会  
「これからの学術情報システム構築検討委員会」

(これから委員会)

平成24年6月

電子リソース  
データ共有作業  
部会

平成27年4月

電子 情報資源のデー  
タの管理・共有

NACSIS-CAT  
検討作業部会

平成27年7月

NACSIS-CAT/ILLの  
軽量化・合理化



# つながる目録の世界 8 (どうなる、今後?)

**LinkData** オープンデータを加工して共有しよう  
テーブルデータの変換と公開をサポートするサイト

HOME チュートリアル テーブルデータ作成 データのアップロード

データセット一覧

データセットの情報

京都府京都市 京都府木津川市 京都府宮津市 京都府舞鶴市 京都府京丹波市 kyoto book 京都府福知山市  
京都府宇治市 京都府彦根市 京都府大山崎町

**京都が出てくる本のデータ** 20 評価指数

libmaro  
モバイルビューを開く

京都が出てくる小説やマンガ・ライトノベル等のデータです。作品に出てくる京都の位置データに加え、おススメ度や内容紹介付き。定期的に更新し、データを増やしていきます。  
「kyotobook\_list」は、ししょまるはん作成の上記データのみ。  
「kyotobook\_sengoku\_list」は、gangantoshokanさんの「戦国時代を舞台にした歴史小説：calliリンクつき」データも入っています。

データセットの情報 テーブルデータの内容 アプリ (6) 関連記事 (1)

ダウンロード

ファイル名	更新日時	サイズ	ライセンス	ダウンロード
kyotobook_list				
テーブルデータ (テキスト)	2016.8.9	192.6KB	CC BY	ダウンロード
テーブルデータ (Excel)	2016.8.9	201.5KB	CC BY	ダウンロード
RDF (Turtle)	2016.8.9	504.2KB	CC BY	ダウンロード

その他の形式のAPIリストを表示

kyotobook\_sengoku\_list

テーブルデータ (テキスト)	2015.12.31	840.6KB	CC BY	ダウンロード
----------------	------------	---------	-------	--------

地図表示

NDL典拠  
データ  
検索・提供  
サービス

京都が出てくる本のデータ  
ししょまるはん (京都府立図書館)  
<http://linkdata.org/work/rdf1s1294i>

BnF [data.bnf.fr](http://data.bnf.fr) search data.bnf.fr

**Haruki Murakami**

Country: Japon  
Language: japonais  
Gender: masculin

Occupations (120 documents)  
Documents about this author  
Pages in data.bnf.fr (2 page)  
Sources and references

Occupations

- Auteur du texte (116)
- Auteur adapté (2)
- Préfacier (1)
- Traducteur (1)

BnF  
フランス国立図書館  
<http://data.bnf.fr/>



並び替え: 人気順 Fork回数順 新着順 実行回数順

アプリを作成

**ご当地なび(iPhone版)**  
京都フラワーツーリズム  
194 回実行, 0 回Fork, 更新: 2014年6月27日

**ご当地なび(Android版)**  
京都フラワーツーリズム  
149 回実行, 0 回Fork, 更新: 2014年6月27日

ご質問をどうぞ！



# 参考文献

- 日本図書館協会図書館ハンドブック編集委員会 (2010) 『図書館ハンドブック = JLA librarian's handbook』 第6版補訂版, 日本図書館協会
- 田窪直規・ほか (2007) 『資料組織概説』 第3版, 樹村房
- 宮沢厚雄 (2011) 『図書館概論』 理想社
- 日本図書館研究会 (2015) 『図書館資料の目録と分類』 増訂第5版, 日本図書館研究会
- Tillett, Barbara B., Library of Congress (2014) 『RDA : 資源の記述とアクセス : 理念と実践』 酒井由紀子, 鹿島みづき, 越塚美加 共訳, 樹村房
- 上田修一, 蟹瀬智弘 (2014) 『RDA入門 : 目録規則の新たな展開』 日本図書館協会